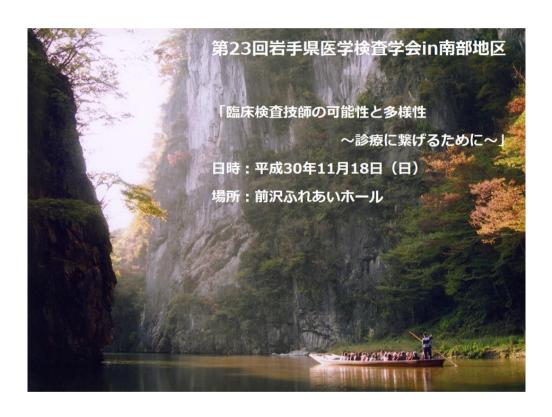
2018. 8 **No. 320**



第23回岩手県医学検査学会 開幕



~プログラム~

• 教育講演

「患者さんと向き合う認知症領域臨床検査技師」

講師:深澤 恵治 (一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 専務理事)

・ランチョンセミナー

積水メディカル株式会社、ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社

- 一般演題
- 公開公演

「一緒に考えてみませんか?認知症~正しい知識で認知症を理解しよう~」 社会福祉法人典人会 気仙ボケー座

研修会・学会のお知らせ

【みちのく超音波研究会主催 第9回サテライトセミナー(心エコー)】

日時:平成30年9月8日(土)15:00~17:00

場所:医療法人社団 恵仁会 三愛病院 4階講義室

参加費:500円

日臨技生涯教育点数:専門20点

【平成30年度日臨技北日本支部生理機能検査部門研修会】

テーマ『異常所見に強くなる生理検査の知恵と技』

日時: 平成30年9月8日(土)~9月9日(日)

会場:山形テルサ 3階アプローズ

定員:130名(事前申し込み)

参加費:会員7,000円 非会員9,000円

日臨技生涯教育点数:30点

【平成30年度岩臨技血液検査部門研修会】

内容:講演 I 『末梢血液像の見方―白血球・血小板を中心に一』

実技講演『末梢血液像の見方―画像管理システムを利用した携帯カンファレンスー』

日時: 平成30年9月8日(土)14:00~17:00

会場:岩手県立中央病院 3階視聴覚室

定員:20名(事前申し込み者優先、定員になり次第締め切り)

参加費:会員 無料 非会員 5,000 円

【日臨技北日本支部 生物化学分析部門研修会】

テーマ『精度管理をもう一度~いまここで解決しよう!』

日時: 平成30年10月6日(土)13:00~7日(日)12:20

場所:北里大学保健衛生専門学院北里ホール

定員:80名

受講料:会員5,000円 非会員6,000円 学生3,000円

日臨技生涯教育点数:専門20

臨床化学·免疫化学精度保証管理技師·管理制度更新 15 単位



【平成30年度岩臨技第2回生理機能検査部門研修会】

テーマ『超音波検査に必要な物理的基礎知識』

日時: 平成 30 年 10 月 13 日 (土) 9:00~16:30 (受付開始 8:30~)

会場:岩手県予防医学協会 1階 会議室

参加費:会員無料 非会員 5,000 円 日臨技生涯教育点数:専門 20 点

【第7回日臨技北日本支部医学検査学会】

テーマ『挑戦と飛躍』

日時: 2018年11月10日(土)~11日(日)

場所:リンクステーションホール青森

参加費:会員5,000円 非会員15,000円



[ECHO TOHOKU 2018]

日時: 平成 30 年 11 月 17 日 (土) 13:00~18:00 場所: 仙台市青葉区中央 1 丁目 3-1 AER 5 階

定員:230名(先着順)

日本超音波医学会 超音波検査士資格更新対象 (参加5単位、発表5単位)

【第23回岩手県医学検査学会】

テーマ『臨床検査技師の可能性と多様性~診察に繋げるために~』

日時: 平成30年11月18日(日)

場所:前沢ふれあいホール

【平成30年度 日臨技北日本支部研修会 「輸血伝達講習会」】

テーマ『輸血検査の質を担保できる輸血検査技師の育成』

日時: 平成30年11月17日(土)13:30~17:30 11月18日(日)9:00~16:00

場所:1日目 山形大学医学部 CBT 講義室

2日目 山形大学医学部 第3 実習室

定員:50名(先着順)*参加は日臨技会員に限ります。

受講料: 7,000 円

日臨技生涯教育点数:専門20点

申し込み受付期間:平成30年8月20日(月)~9月14日(金)

*各研修会・学会の詳細は HP 等でご確認ください

「第5回北日本支部臨床一般部門研修会」に参加して

岩手県立大船渡病院 金澤 千絵

7月28日(土)~29日(日)にかけて新潟で行われた、「第5回北日本支部臨床一般部門研修会」に行ってまいりました。1日目は「尿検査を考える」を主題に、尿中赤血球の形態を考える講演、尿沈渣成分の鑑別技術向上を考える講演、「体腔液を考える」を主題に、一般検査の役割の講演、出現細胞の特徴から鑑別ポイントの講演がありました。2日は主に実技研修でした。尿沈渣の標本を観察したり、糞便から寄生虫を見つけたり、業務をしていてなかなか目にすることのない標本を観察することができました。

受講前は尿細胞の区別ができるようになりたいという思いが強かったのですが、患者背景を理解することが検査をするうえで大切だと再認識しました。腎臓の解剖学的・生理学的役割を理解し検査することも大切ですが、患者背景を理解して検査を進める方が多くのことに気づき、学びが深まると感じました。

最後になりますが、このような研修に参加させていただき、ありがとうございました。2 日間 にわたり沢山のことを吸収することができました。研修で学んだことをこれからの業務に生かしていきたいと思います。ありがとうございました。







平成30年度第1回理事:部門長合同会議議事録

日時: 平成 30 年 7 月 14 日 (土曜日)

場所:アイーナ8階801会議室

出席者:行森良一、菊池英岳、畠山秀樹、宮本祥一、畠山裕司、井上幸男、岡田進、

石川学、小野寺絵美、相馬明美、成田和也、小野寺奈緒、小田原聖、下川波歩

佐々木久臣、山田範幸、相原淳路

I 報告事項 (行森)

・西日本豪雨災害について

日臨技から各都道府県技師会に被災者申請の案内が来ている。北日本支部(東北臨技)と しても今後、西日本の災害に対する対応を考えている。

・平成30年度第1回北日本支部幹事会について(7月6日開催:郡山市)

第6回北日本支部医学検査学会(秋田)の報告があり参加者は約830人、演題登録数は153題であった。収支では156円の赤字計上であるが、おそらく秋田県技師会からの補助があると思われる。学術奨励賞は3名とも秋田から受賞した。

第69回日本医学検査学会(平成32年度)の開催は、北日本支部福島県臨床検査技師会担当で開催予定である。開催日は、4月24日(金)、25日(土)、26日(日)仙台国際センター、川内萩ホールを仮予約している。学会長は山寺幸雄氏(福島県)。日臨技からの最終的な承認を得ていないので前に進めない状態。開催日と会場を決定したのみである。

臨床検査技師連盟の年会費は 1000 円であったが、平成 31 年 1 月 1 日から年会費が 3000 円に値上げとなる。

次期支部体制は支部長 山寺幸雄(福島・理事)、理事 小島佳也(青森・理事)、理事 橘内 健一(北海道)に決定した。

全国学会の都合上、北日本支部学会の開催順番が変更となり 2020 年から岩手・北海道・福島・宮城・新潟・秋田・青森・山形の順で開催されることとなった。

・平成30年度北日本支部学会、研修会等予定について

新潟で 7/28~29 に一般部門研修会、新潟で 8/25~26 に臨床検査総合部門研修会、山形で 9/8~9 に臨床生理部門研修会、10/27~28 に盛岡市・リリオにて臨床血液部門研修会、青森で 11/10~11 に第 7 回北日本支部学会、山形で 11/17~18 に輸血細胞治療部門研修会、11/18 に奥州市・前沢ふれあいセンターにて第 23 回岩手県医学検査学会、山形で 11/23~24 に微生物部門研修会がそれぞれ予定されている。

研修会の参加費は各県の考え方によるものがある。特に会員、非会員等の規定はない。

・第7回北日本支部医学検査学会について

会期:平成30年11月10日(土)~11日(日) 場所:リンクステーションホール青森 新幹線の到着時間の都合により、開始は10日(土)11時から一般演題開始予定とした。 終了は11日(日)15時30分頃の予定。新青森駅と会場のリンクステーションホール青森 の間をシャトルバスが新幹線の到着時間に合わせて9時台と10時台に1便ずつ運行する予 定。料金は片道500円。11日学会終了後に1便、運行する予定である。岩手県からは3演 題登録されているようだ。抄録集は冊子として作成しない。ホームページへ抄録 PDF をアップする。

- ・平成30年度の北日本支部役員及び学術部門長・部門員の変更について 今回、青森、山形、宮城、北海道で役員改選があった。
- ・平成30年度初級・職能開発講習会について 今年は岩手県で開催することを北日本支部幹事会で了承を得た。開催は日曜日となる。対 象者は日臨技に所属する卒後3~10年の正会員。今後、詳細を決めていくこととなった。
- ・日臨技の総会が6月23日(土)に行われたが、委任状の回収率が70%を超えた。皆様の協力に感謝します。

Ⅱ各事業について

- 1、総務部(菊池)
 - ・会員名簿作成確認の作業を行っているが連絡のない地区もある。そろそろ締め切り印刷業者 の選定を行い冊子作成に入る。
 - ・親睦を深める活動として奥州市江刺種山ヶ原物見山でハイキングを計画した。

日時:9月30日(日)集合時間:10:00

場所:奥州市江刺種山ヶ原物見山

集合場所:奥州市江刺種山ヶ原星座の森駐車場

詳細はホームページに掲載する。

- 2、学術部(畠山秀樹)
 - ・今年度の行事は30近く予定されている。既に20近く開催された。大きな行事は初級・職能開発講習会と11月18日(日)に前沢ふれあいセンターで行われる第23回岩手県医学検査学会がある。
 - ・研修会の日程のバッティングについて 地区の研修会は地区で動いており、ほぼ内容が出来上がった状態で学術部に上がってくる。 日程も詰まっている状態ではあるが、今後、地区会長が計画時に学術部に日程の確認を行う こととなった。
- 3、公益部(畠山裕司)
 - ・『がん予防啓発キャンペーン』が9月9日に安比高原スキー場で行われる。今年度は大腸がん予防啓発で岩臨技として5回目の参加となる。昨年は2チーム参加したが今年は医大でイベントがあり1チームの参加となる。追加参加(走者)については川村公益事業部長に確認してほしい。サポートスタッフが少ない状態である。
- 4、生涯教育(宮本)
 - ・参加者登録について

平成 29 年度の理事会において、各地区役員・各部門長に参加者登録を行ってもらうことになったが、昨年1年はこの仕事を覚えるために保留にしてもらっていた。研修会の参加者状況の把握や登録の確認などが必要の為、参加者登録は担当理事が行うこととなった。今年度も昨年通り参加者名簿をサイボウズにUPしてほしい。又、点数の加算があるので参加者名簿には座長、発表者、司会者の記入をお願いしたい。

・各地区・部門長へのお願い 助成対象となる研修会を主催する場合、研修会の1か月前には行事登録等を終えている必 要があるので、研修会を計画したら早目にサイボウズにUPしてほしい。また、研修会終了後は1か月以内に参加者登録や決算報告書の作成を終えている必要があるので、研修会終了後も出来るだけ速やかに参加者名簿等をサイボウズにUPしてほしい。決算報告書に研修会の概要等を250字程度記載する箇所があるが、短いと日臨技からもっと詳しく書くように指摘されるので文字数には留意してほしい。

- 5、事務局報告事項(畠山裕司)
 - ・平成30年5月26日から7月13日までの事務局活動報告
 - ・平成30年度事務局活動予定 平成31年度の定期総会は平成31年5月25日(土)に決定している。
 - ・いわてピンクリボンの会の寄付要請について ここ数年寄付はしていない。技師会との繋がりがない為、また特定の1団体のみに寄付す ることもどうかと思われるので今年も寄付しないこととなった。
 - ・岩手県技師会の精度管理調査について 申し込み期間が9月10日(月)~9月25日(火)。9月の初めに各施設にお知らせが郵送 される。設問や画像、手引書の準備の締め切り等については別紙参照してほしい。
- 6、各地区より本年度の活動について

〈北部地区:岡田〉6月に研修会を開催した。今後、9月に研修会、11月に検査と健康展の開催が控えている。

〈三陸地区:石川〉10月6日に2回目の研修会を行う予定である。

7、各学術部門より本年度の活動について

〈臨床一般部門:下川〉: 今年度は2回程度の研修会を予定している。サーベイは4県合同のサーベイになる。

- 〈臨床検査総合部門:小野寺〉:岩手県沿岸 DVT 検診が9月9日に陸前高田、9月17日に釜石・大槌、10月27日に山田で開催予定である。研修会は精度管理の時に行う予定である。
- 〈臨床微生物部門:成田〉:6月に第1回の研修会を行った。12月上旬に第2回の研修会を行 う予定。病理部門との合同の研修会も考えている。サーベイは昨年度 と同様の内容を考えている。
- 〈輸血細治療部門:小田原〉:年2回の研修会を予定。サーベイは例年通り2試料。血液型と 不規則性抗体検査を出す予定である。
- 〈病理細胞部門:山田〉:年4回程の研修会を考えている。認定技師の受験者がいるのでその 対象となる研修会を開催していきたい。また、他の部門と合同での 研修会も考えていく。遺伝子部門の研修会も開いていく予定である。
- 〈臨床血液部門:佐々木〉: 今年度は2~3回の研修会を予定している。9月上旬に1回目、12月又は1月に2回目を予定している。サーベイは例年通り、実施する予定である。北日本支部研修会が今年度、岩手県が担当で10月27日、28日に盛岡市リリオで開催予定である。
- 〈臨床生理部門: 相馬〉: 8 月 18 日、10 月 13 日に研修会を行う予定である。10 月の研修会の内容は超音波基礎で超音波検査士試験の対策である。

Ⅲ協議・検討事項・その他

- ・認定心電検査技師が資格更新点数の取得可能な研修会の開催について 認定心電検査技師対象の研修会の開催は色々な条件があり、今年度の開催は難しいが今後、 身近で開催できるよう検討していくこととなった。
- ・ホームページ作成、サイボウズの利用停止について ホームページについては段階的に作成すれば初期費用は抑えられるのでは。いずれにして も予算が絡んでくる。技師会費を値上げするには日臨技に報告する都合上、次回の理事会 (9月)に方針を決定することとなった。サイボウズの利用停止についてはRグループを 盛岡地区などで試験的に利用していくこととなった。
- ・日臨技精度管理結果サポート事業について 毎年3月に行っている精度管理報告会が日臨技の補助金の対象となる可能性があるが、日 臨技からはその後の情報が出ていない。その後の情報を日臨技に確認することとなった。
- ・平成30年度保健医療功労者に対する知事表彰について 推薦には条件があり、該当する対象者がいるか確認することとなった。
- ・認定認知症領域検査技師対象の研修会について 2 年程前、認知症領域の研修会があったが、認定認知症領域検査技師の受験資格を得るた めの研修会を岩臨技で開催してほしい。開催するに当たっての条件等を調べて今後、検討 していくこととなった。
- ・部門長の業務内容、任期、選任等について 各部門長の業務が多く、負担が大きい状態である。業務が分散されれば引き継ぎもうまく いくと思われる。宮城県では各部門に精度管理専任者がいるようだ。業務内容が分散され るよう、また在任期間、来年度の選任についても今後、検討していくこととなった。輸血 部門の部門長については高舘さんから小田原聖さんに変更となった。
- ・研修会の補助金について 日臨技への補助金申請は決算処理がある為2月までとなっている。3月の研修会はなるべく避けてほしい。毎年3月に行っている精度管理の報告会後の各部門の研修会については従来通りで問題ない。
- ・記念式典について
 - 来年 2019 年は岩臨技創立 65 周年、法人化 30 周年となっている。2004 年には創立 50 周年、 法人化 15 周年で記念誌を発刊している。宮城県では昨年、創立 75 周年で記念式典を行っ ている。再来年は北日本学会が控えており開催は難しいと思われる。
- ・第23回岩手県医学検査学会の演題数等について 現在のところ、演題数は9題となっている。10題程度予定している。公開講演は気仙ボケ 一座さんに寸劇形式の演劇を予定している。
- ・日本臨床検査技師連盟の執行委員の変更について日本臨床検査技師連盟の執行委員が安保淳一さんから畠山副会長に変更となった。
- ・細胞検査士の認知度向上について 11月に行われる検査と健康展で細胞検査士の資格の認知度を上げることを行いたい。川村 公益事業部長に相談することとなった



今回の『つなぐ』は県立宮古病院の畠山尚子さんです

"つなぐ"

今回、県立磐井病院の菊池可奈子さんからたすきを渡されました、県立宮古病院の畠山尚子です。菊池さんには前任地で大変お世話になりました。一緒に働いていたのはまだ数ヶ月前のことですが、何年も昔のことのように懐かしく感じます……。

突然ですが、みなさんは兜明神岳をご存じでしょうか。盛岡市と宮古市の境、区界峠にある標高1,005mの山で、国道106号から山頂を岩山で覆った姿が見られます。6月某日、職場の同僚数名とそちらに行ってきました。初めてその存在を知ったのは106急行バス乗車中、車窓から見た頂上の岩山でした。ほぼ川と山にしかない風景の中にひときわ目を引く岩山は蛇紋岩でできており、武者の兜に似た形をしていることからこの名前がついたと言われているようです。親子連れや学童登山も多く、地元では割とよく知られているようです。調べてみると、どうやら岩山の上まで登れるらしいことが分かり登ってみることにしました。区界高原ウォーキングセンターに車を停め、数日前にクマの目撃情報があったというコースを、クマよけを鳴らしながら進みました。山頂直下まではなだらかな道が続き、登山というよりハイキングでした。山頂の岩場では自身初のロッククライミングを体験しました。気を抜けば下まで落ちてしまいそうな急な斜面で、突風が吹かない事を願いながら慎重に頂上を目指しました。岩山での一枚を載せておきます。今回は天候にはあまり恵まれず、岩手山や早池

峰山は残念ながら見えませんでした。天気がよければ 眺望も楽しめ面白い山なので、高所が苦手でなければ 皆さんにもオススメしたいところです。

この原稿を書いているうちにもう8月になりました。宮古では松明かしが8日間もあるそうです。

次回は同期入局の県立中央病院、西舘なつみさんにつなぎたいと思います。お忙しい中、引き受けて下さりありがとうございました。宜しくお願いします!





登山同好会からハイキングのお知らせ

日時:9月30日(日) 10時集合

場所:奥州市江刺物見山

集合場所: 奥州市江刺種山ヶ原星座の森駐車場 目的: 会員の親睦、及び健康増進と家族サービス

持ち物:上着、帽子、手袋、雨具(かっぱ、傘)、昼食、虫よけ、熊よけ、タオル、着替え、

お風呂セット、スポーツドリンク、おやつ、携帯電話など

服装:長袖で速乾性があり山歩きに相応しいもの(ジャージ可)、登山靴が相応しいがウォーキン

グかスニーカーでも可

会費:無料

行程:星座の森10時集合、登山開始→11:00 物見山山頂到着→11:30 昼食

休憩後下山開始→12:30 星座の森駐車場到着→13:00 休憩後宮沢賢治詩碑に向け出発

→13:40 詩碑到着→14:40 星座の森駐車場到着、希望者は入浴後、解散

*参加希望者は、9月14日(金)までに事務局か、 胆沢病院(内線9122)の菊池まで連絡ください。

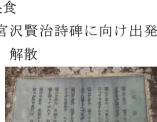
その際、氏名・自宅住所・施設名・年齢・携帯電話番号を添えてく ださい(保険を掛けるため)

- *アクセスは水沢 IC から、江刺方面へ向かい、国道 397 号線を大船渡方面へ向かい、道の駅種山ヶ原を左折して 40 分(約 30 km)です。ナビで検索する場合は「星座の森」で検索
- *物見山まではほとんど舗装ですが、宮澤賢治詩碑までは未舗装です。
- *初心者、子供でも参加可能です。経験者は物足りないかも。
- *問い合わせは、胆沢病院(0197-24-2141 内線 9122)検査 菊池英岳

~編集後記~

30℃超えの猛暑が続いていたと思えば台風が来 て寒くなったりと、不安定な天気が続く今年の夏 ですが、皆さんは体調崩していませんか?

ところで、「つなぐ」の記事に出てきました松明かしという行事ですが、私は今回初めて知りました。松の焚火でご先祖様を迎え、その焚火で花火をしていいのだそうです(ネット情報ですが・・・楽しそうですね)。やはり、岩手は広いだけあって地元の風習がたくさんありますね。まだまだ知らないことだらけです。(小)



会報「いわて」第320号2018.8

一般社団法人岩手県臨床衛生検査技師会 発行人:

会 長:行森良一

事務局: 畠山 裕司

編集責任者 : 相原 淳路

小野寺 絵美

〒020-8505 盛岡市内丸 19-1 岩手医大中検内

Tel.(019)651-5111 内線 3746 Fax. (019)654-8510

http://www.iwateamt.or.jp/

会報専用メールアドレス:

kaiho@iwateamt.or.jp